

王北通信

令和7年2月17日 第40号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.html>



3年生が図工で紙版画を

図工室で3年生が紙を切って人形を作っています。毛糸は髪の毛やなわに。なわとびをしている姿なんですね。この後、インクをつけて紙版画に。版画は何より刷り上がりがたのしみ。また見に行こうっと。



雪が降ってきた！ 運動場へとび出した小さなみんな

冬には雪が降るものだと私は子どものころ普通に思っていたんですが、最近では雪が降らない方が普通。だから雪が降ってくるとみんな大喜びで、寒い運動場に駆け出します。あまり長い時間は降らなかったのですが、雪だるまを作るほどの雪は残らなかった。それでも冷たい雪の感触を味わうことができ、笑顔で小さな雪玉を見せに来てくれたみんなです(^-^)



今後の部活動について……

部活動の在り方について、国が地域移行や地域展開を進めるという方針を打ち出しており、それを受けて計画されている各地の様々な取組が報道されています。先日、メールにてお知らせした令和7年度からの部活動の方針にあり、奈良県では令和8年度から土日祝日の教員による部活動は行わないことを決定しています。来年度はこれまでどおりの部活動を行います。8年度から土日祝日の活動をどうしていくかは、王寺町が立ち上げた検討委員会にて現在検討中です。県からは、土日祝日の部活動は、①地域クラブ活動に移行して行う、②公式戦以外の部活動は行わない、③部活動指導員が行うという3通りの対応が示されており、町としてどう対応するのか、今後決定したことは速やかにお伝えします。

来年度から、チームで行う運動系の部活動でメンバーがそろわないことが起こってきた際の対応や、拠点校として部活動を行う北のバスケットボール部、南のサッカー部のことなど、町と協議して決めた方針をお伝えしました。ご不明のことがありましたら、いつでも町教育委員会や学校までお問い合わせください。

同じく運動場へとび出した大きなみんな

雪を見て外へかけだしたのは高学年や後期課程のみんなも同じ。久しぶりの雪に仲間とはしゃぐ姿があちこちに(^-^)。冬の寒さや雪の冷たさを知り、少しずつ温む空気や水に春の訪れを感じることはできるのは、四季がある国に住んでいるからこそ。豊かな感覚をもてる幸せをいつも感じています。



新入児童の体験入学会で 1年生が学校紹介を

はるになったら！ねんせいのしみにしてまっているよ

4月から入学するみんなを迎える体験入学会。1年生が学校紹介をしました。クイズなども交えた楽しい紹介でした。他にも手作りのプレゼントを贈ったり、ジャンボジャンケンをしたりと、あっという間に時間が過ぎました。1年生のみんなが1年前は迎えらる立場だったことを思うと、1年間の成長に驚くばかり。幼稚園や保育所の先生もびっくりされていました。1年生のみんな、よく頑張ったね。ご苦労さま(^-^)



5年生が学校案内を行いました！

1年生が学校紹介をした後、登校班などで前期課程の最高学年として入学するみんなを迎えることになる5年生が、校舎内を案内しました。手をつないでいろいろな教室や施設を巡り、一生懸命に説明をする5年生たち。小さなみんなに分かるように説明するのは難しかったことでしょう。スタンプラリーのシートも用意して、楽しみながら回れるような工夫もしてくれ、それぞれがやさしいお姉さん、お兄さんでした(^-^)。5年生の成長した一面を改めて感じた時間でした。ありがとう。4月から小さなみんなをよろしく頼みます。

